

2022年9月15日
公益社団法人日本語教育学会

2022年度日本語教育学会春季大会
大会若手優秀発表賞 選考結果報告

1. 選考対象者数※1

口頭発表8名、ポスター発表2名

2. 授賞者数

口頭発表1名、ポスター発表1名

3. 授賞者

<口頭発表>

授賞者：大竹春菜氏（筑波大学大学院生）

発表題目：タイ中等教育機関における日本語学習者の学習意欲の変動と影響要因
—日本語専攻の高校生に対する質問紙調査から—

<ポスター発表>

授賞者：加藤伸彦氏（東海大学大学院生）

発表題目：教師とのインターアクション時に起きる学習者間の母語による「自律的な自発的発話」—社会文化理論から見た支援の諸相—

※1 本賞は、[表彰規程](#)で定める若手の筆頭発表者本人が、有効期限付き学生証の写しを本会事務局に提出した者を選考対象といたしました。

<連絡先>

公益社団法人日本語教育学会（大会担当）

〒101-0065 東京都千代田区西神田 2-4-1 東方学会 2F

E-mail: taikai-office@nkg.or.jp

2022年度春季大会 大会若手優秀発表賞授賞者

本賞は、春季・秋季の各大会において発表された口頭発表・ポスター発表の発表者のうち、特に優れていると認められた若手の筆頭発表者を表彰するものです。

<口頭発表>

授賞者：大竹春菜氏（筑波大学大学院生）

発表題目：タイ中等教育機関における日本語学習者の学習意欲の変動と影響要因—日本語専攻の高校生に対する質問紙調査から—

【授賞理由】

海外の中等教育における日本語学習者の動機づけというテーマを取り上げ、問題意識や研究目的、分析や考察などが明確に述べられている点が評価された。今後のさらなる探求を期待したい部分を残しつつも、データの数や分析の方法、結果、考察に関して、日本語教育に貢献する内容であると認められる。本発表は大会若手優秀発表賞にふさわしいものであり、若手研究者である大竹春菜氏の今後の研究のますますの発展が期待される。

<ポスター発表>

授賞者：加藤伸彦氏（東海大学大学院生）

発表題目：教師とのインターアクション時に起きる学習者間の母語による「自律的な自発的発話」—社会文化理論から見た支援の諸相—

【授賞理由】

本研究は、第二言語学習において、学習者の母語も学習のための重要な媒介手段と見なされるという観点で教室内での母語使用を調査・分析したものであり、母語の自発的な発話に注目するという点で独自性が認められる。データを丁寧に分析し、機能面から行った分類についても評価が高かった。今後、研究をさらに進めれば、学習を支援する母語の使用を教室活動にどう生かすとよいかといった提言にもつながる研究であると思われる。本発表は大会若手優秀発表賞にふさわしいものであり、若手研究者である加藤伸彦氏の今後の研究のますますの発展が期待される。

以上